

# 学校評価アンケートの結果

家庭数

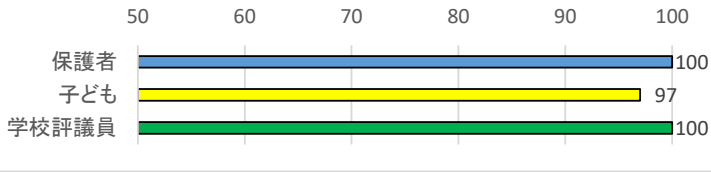
令和7年2月14日 松山市立新玉小学校

(実施期間: 令和6年11月22日～12月2日 保護者回収アンケート数 199名)

数値は、肯定率(かなり思う、そう思うを選んだ割合)を表しています。グラフの下の表は、保護者の方の「分からない」を選択した人の割合と昨年度との比較を表しています。(↓:5%以下、↘:3%以下、→: -3%~3%、↗:3%以上、↑:5%以上)

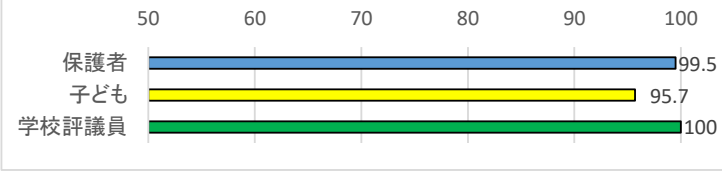
## 子どもさんの様子

1 安心してお子様を預けることのできる学校ですか。



保護者昨年度	98.6%	今年度	100.0%	比較	→
--------	-------	-----	--------	----	---

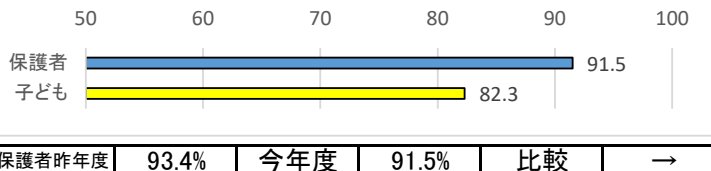
2 子どもさんは楽しく学校に通っていると思いますか。



保護者昨年度	96.3%	今年度	99.5%	比較	↗
--------	-------	-----	-------	----	---

「楽しく学校に通うことができている」の項目において、約4%の子どもが「あまりあてはまらない」「あてはまらない」と回答していました。どの子にとっても「楽しい」学校を目指し、子ども一人一人の心情の把握に努めるとともに、細やかな支援を行っていきます。

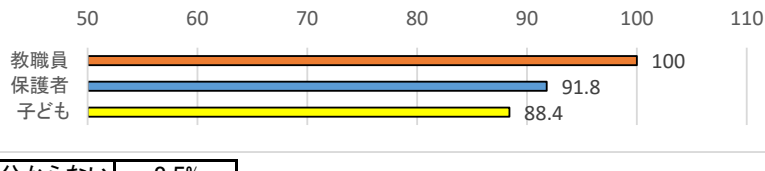
3 家庭で子どもさんは学校のことを話しますか。



保護者昨年度	93.4%	今年度	91.5%	比較	→
--------	-------	-----	-------	----	---

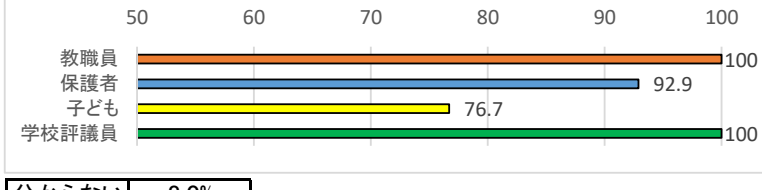
## 学校の取組について

1 学習の展開を工夫し、学ぶ意欲を高めていると思いますか。



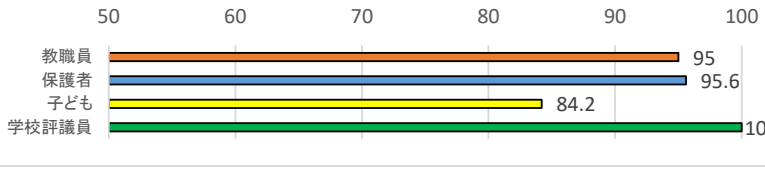
分からない	8.5%				
保護者昨年度	86.8%	今年度	91.8%	比較	↗

2 基礎的・基本的な学力が定着するように努めていると思いますか。



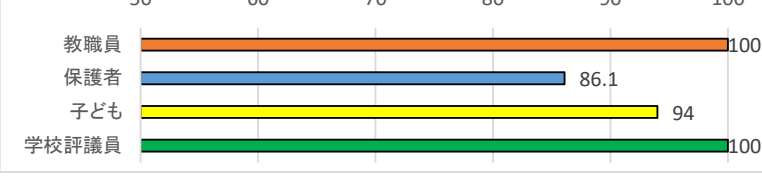
分からない	8.0%				
保護者昨年度	90.2%	今年度	92.9%	比較	→

3 コンピュータやデジタルテレビなどの機器を活用して、学習指導方法を工夫していると思いますか。



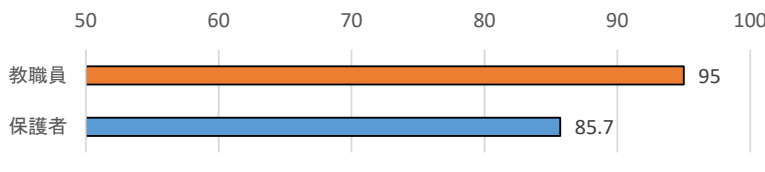
分からない	9.5%				
保護者昨年度	91.0%	今年度	95.6%	比較	↗

4 一人一人に応じたきめ細かな指導を行い、共に学ぶ喜びを実感できる授業に努めていると思いますか。



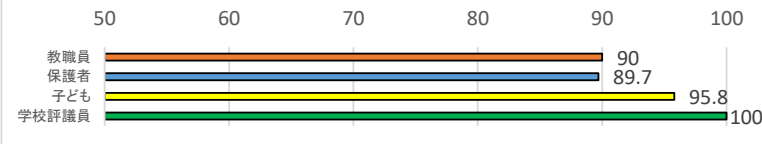
分からない	16.6%				
保護者昨年度	77.8%	今年度	86.1%	比較	↑

5 学習の仕方や学習習慣が身に付くよう努めていると思いますか。



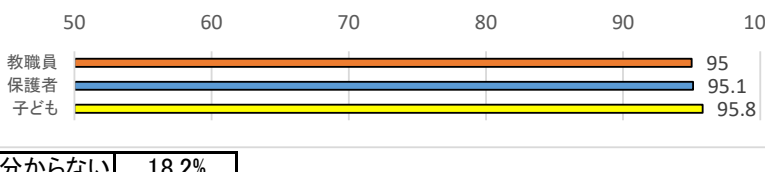
分からない	8.5%				
保護者昨年度	83.5%	今年度	85.7%	比較	→

6 特別支援教育を中核に据え、個に応じた配慮や指導を適切に行っていると思いますか。



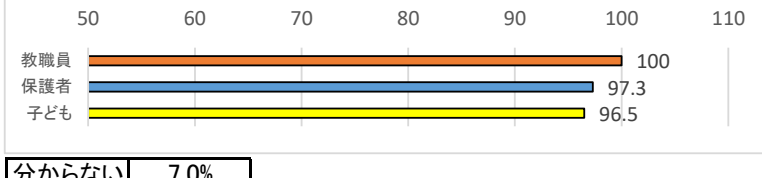
分からない	36.7%				
保護者昨年度	81.2%	今年度	89.7%	比較	↑

7 人権・同和教育を核として人権尊重の精神を育てていると思いますか。



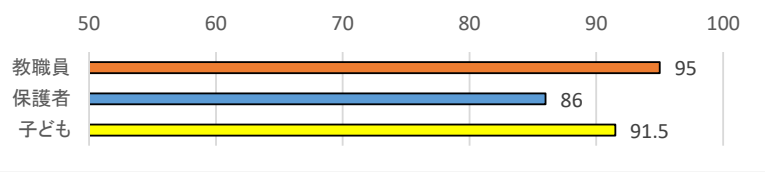
分からない	18.2%				
保護者昨年度	90.6%	今年度	95.1%	比較	↗

8 JRC活動や玉つ子活動(異年齢集団活動)がぬくもりのある集団づくりに努めていると思いますか。



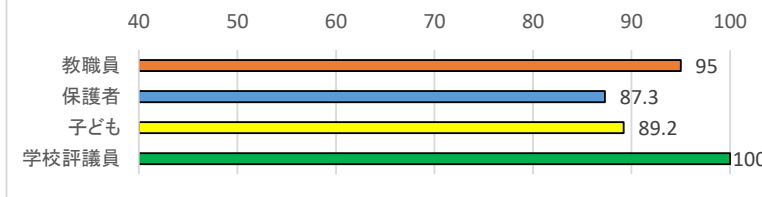
分からない	7.0%				
保護者昨年度	95.8%	今年度	97.3%	比較	→

9 家庭や地域と連携して、心に響く道徳教育の充実に努めていると思いますか。

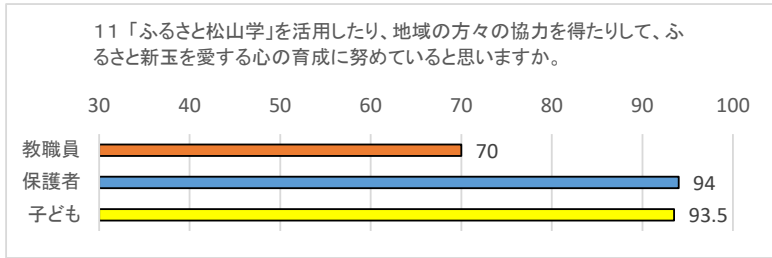


分からない	21.1%				
保護者昨年度	85.2%	今年度	86.0%	比較	→

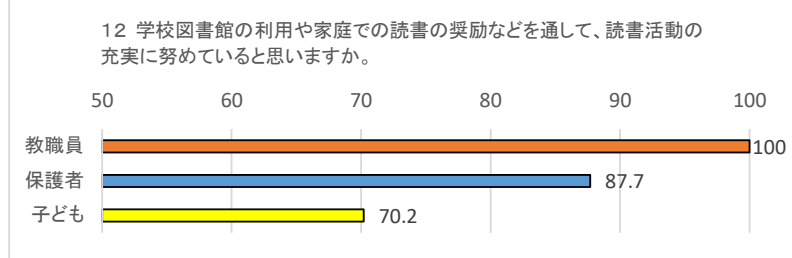
10 いじめや不登校などの問題に真剣に取り組んでいると思いますか。



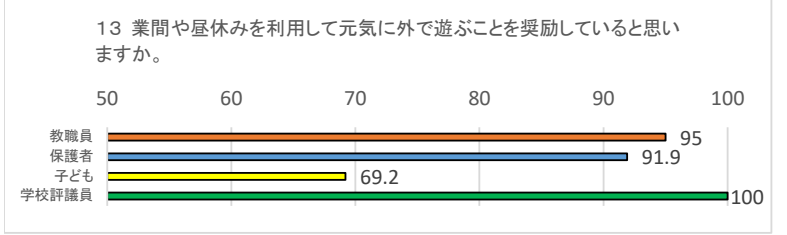
分からない	40.7%				
保護者昨年度	78.0%	今年度	87.3%	比較	↑



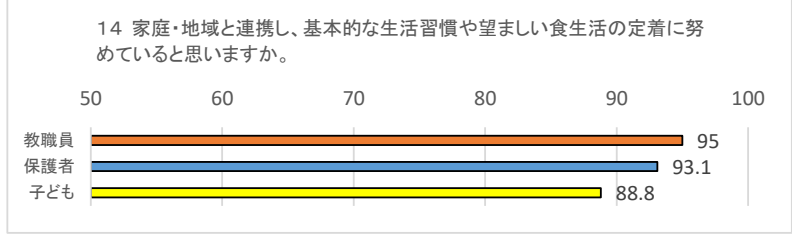
分からない	15.6%				
保護者昨年度	93.8%	今年度	94.0%	比較	→



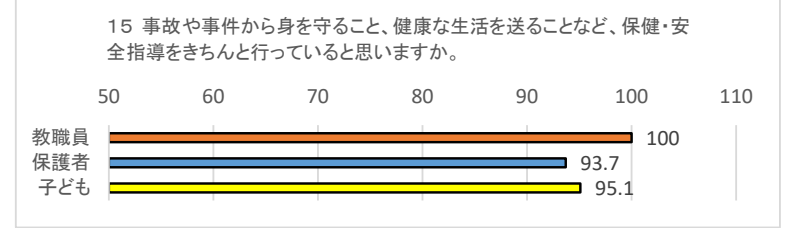
分からない	6.0%				
保護者昨年度	85.8%	今年度	87.7%	比較	→



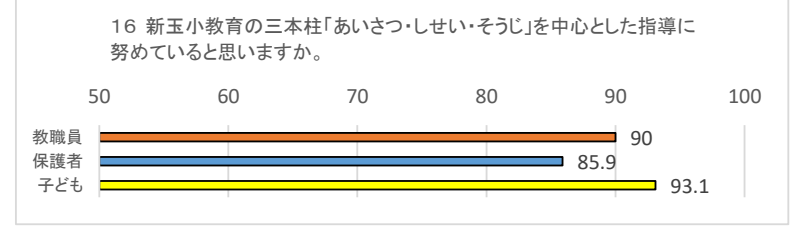
分からない	12.1%				
保護者昨年度	93.2%	今年度	91.9%	比較	→



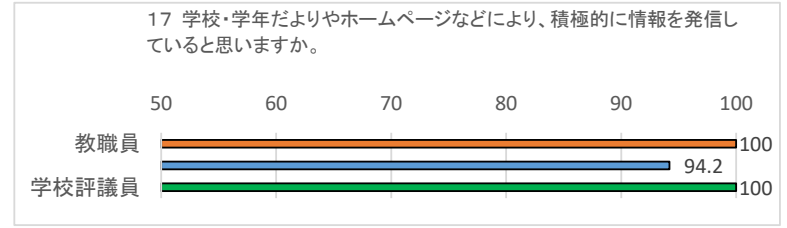
分からない	13.1%				
保護者昨年度	90.7%	今年度	93.1%	比較	→



分からない	13.1%				
保護者昨年度	93.2%	今年度	93.7%	比較	→



分からない	14.6%				
保護者昨年度	88.3%	今年度	85.9%	比較	→



分からない	5.0%				
保護者昨年度	90.5%	今年度	94.2%	比較	↗

<自由記述「本校のよいところ」の主な意見>  
 【知恵をみがく】  
 ・先生が、細やかな指導をしている。  
 ・地域の立地を生かした校外学習や体験活動などが充実している。  
 ・タブレット端末の活用などICT教育が充実している。  
 【心をはぐくむ】  
 ・何かあればすぐに連絡をもらえるのでありがたい。  
 ・縦割り班活動が充実し、掃除や遠足などで、どの学年とも触れ合うことができている。  
 ・ユネスコスクールとしての活動。  
 ・読書活動に力を入れている。  
 【心身をきたえる】  
 ・給食がおいしく、学校の雰囲気明るい。  
 ・心身ともに健やかな子どもに育つことを目標にしているところ。  
 【その他】  
 ・先生と児童が協力してよい学校生活が送れるように努力している。

<自由記述「本校をよりよくする」ための主な意見>  
 【知恵をみがく】  
 ・学年差や学級差がなく、足並みのそろった指導をしてほしい。  
 ・授業の進み具合、宿題の在り方などを統一してほしい。  
 ・行事について、変更した点は説明してほしい。  
 ・タブレット端末を活用するのはよいが、「書く」活動も大切にしてほしい。  
 【心をはぐくむ】  
 ・通学路の見直し。  
 ・新玉三本柱、特に挨拶を徹底してほしい。  
 【心身をきたえる】  
 ・体力向上に向けて、運動に力を入れてほしい。  
 【その他】  
 ・トイレを全部洋式にしてほしい。  
 ・大雨警報による休校も検討してほしい。  
 ・体育館の照明が暗い。  
 ・厳しい指導が必要な場合でも、子どもの年齢に合った話し方、子どもとの信頼関係を大切にしてほしい。

<評価結果より>  
 保護者の方に学校での子どもたちの様子を見ていただく機会が増えたことで、多くの項目の肯定率が向上しています。特に、「個に応じた指導・配慮」や「いじめ・不登校への対策」の項目の肯定率が大きく上がっています。自由記述欄にもありましたが、学級担任と保護者の皆様との連携がよく取れているからだと思います。  
 その中で、「外遊びの奨励」「新玉三本柱の指導」は、肯定率が十分とは言えず、昨年度と比べても下がっています。今年も残暑が厳しく、9月に運動場に出て遊ぶ機会が少なかったことが影響していると思われるのですが、暑さ対策をしっかりと行い、外遊びを一層奨励していきたい思います。また、「新玉三本柱」の指導も継続していきます。  
 さらに、教師の足並みのそろった指導、トイレの改修等についてご指摘をいただきました。教職員の指導の在り方についてのご意見をいただいたので、全校・学年に応じた指導・足並みのそろった指導ができるよう共通理解を図ります。トイレについては、来年度の夏休みに改修工事を行い、すべて洋式になります。日ごろの清掃についても力を入れていきたいと思います。  
 また、「分からない」と回答した割合が多い項目もあります。さらに学校からの情報提供を充実させるとともに、早めの発信を心掛けていきます。

<今後の取組>  
 評価結果から、今後以下のことについて重点的に取り組んでいきたいと思います。  
 1 新玉三本柱（あいさつ・しせい・そうじ）の指導を継続し、家庭や地域での挨拶運動を充実していきます。  
 2 いじめ0、不登校0を目指し、児童理解を深め、学校・家庭・協力機関との協力体制で対応していきます。  
 3 学校・家庭・地域が見守りを強化し、安心・安全に登下校や学校生活が送れるよう努めます。  
 4 学習意欲を高めるための学習展開や、一人一人に応じた学習指導の工夫をしていきます。ICT機器の積極的かつ効果的な活用のための研修を充実させます。  
 5 特色ある学校づくりを推進するとともに、読書活動も充実していきます。  
 今後とも本校教育への、より一層のご協力とご支援を賜りますようお願いいたします。